



秋田県立
能代高校
東京同窓会

会 報

第8号
平成10年8月発行
事務局
〒164-0011
東京都中野区中央5-7-1
(株)友和内
TEL 03-3383-2111



会報8号の発行にあたって

事務局長 八 柳 昭 義

この会報は会員の皆様に当同窓会の運営、活動などについて報告することを第一の目的にしています。その他同窓会関係の情報なども伝えることです。皆様からの同窓、同期の方々や同期会などの開催などの情報が有りましたら事務局や各期の幹事にお知らせ下さい。又運営についてのご意見ご要望などについてもお待ち致しております。

さて、当同窓会は昭和32年(1957年)に有志の方々が集まり同窓会を作ったのを始まりとし、昭和51年に能代高校同窓会東京支部として本格的な組織作りをして活動を始め、昭和56年(1981年)に会員数も多くなったので独立の組織として活動することとし、名称も「能代高校東京同窓会」となり今日に至っております。

これまでに当会の運営に携わって下さいました諸先輩の意志を受け継ぎ、幹事役員の方々と会員皆様のご支援ご協力を得て、当会のさらなる発展を願い運営してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

会員皆様のご意見ご要望をお待ち致しております。



多くのメッセージを

副会長 島 豊 彦

最近新聞などで「断層」とか「発信力」という言葉を目にします。21世紀を目前にした今日、過去の地殻の崩壊に伴う地盤の食い違い現象は、明日の世界の変化を予感させます。それは、人間の心にも生じている現象です。人間社会をより活気付け、より人間らしく生きていくためにも各個人または団体が自身のメッセージを強く発信する必要性を問われている時代であると思います。

同窓生の皆さん、同窓会の場を利用して自分のメッセージを発信し合いませんか。もっと多くの機会を通じてもっと沢山の同窓生との心(情報)のつながりを持ちたい。多くの同窓生のそのような気持ちが、今回の会報8号の形になりました。今後の能代高校東京同窓会会報にご支援ください。

平成9年度年会費納入者ご芳名

平成10年7月6日現在

能代高校東京同窓会の運営に関しましては、日頃から何かとご協力を賜り誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。

昨年度の会費（年3,000円）を納入いただいた方は、次のとおりです。この納入金は会の運営費の一部として大切に運用させていただきます。

今年度も引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。（八柳事務局長）
（敬称略）

旧17	石川浩之、岩森榮助、梅田恭三、川村幸信、工藤典夫、高橋義三、鷺谷利巳 （以上7名）
旧18	愛沢鉄治、潮田 巖、貝田 正、塩谷昭二郎、高畑政宏（以上5名）
旧19	小林 肇、千葉孝夫、古内 保、八木喜徳郎（以上4名）
旧20	佐藤信一、東海林毅、高島 隆、大和 好（以上4名）
新1	五十嵐嘉久弥、金子隆太郎、鈴木良夫（以上3名）
新2	荒川浩二、小野 喬、金谷兼雄、金谷芳郎、塩谷隆二、民谷慎一、日沼 聡、 前田栄太郎（以上8名）
新3	五十嵐資和、江坂昭夫、小野 茂、竹内京一、谷藤義郎、保坂隆司（以上6名）
新4	石戸忠五郎、伊藤義雄、塚本一也、富山昌俊、土井啓有、村井克自、安井浩一、 吉田 博（以上8名）
新5	相沢裕雄、秋元孝治、設楽義雄、清水良二、田中 亨、成田憲司、三田 登、 宮腰孝一、矢口 裕（以上9名）
新6	今村宏司、金子勝信、木村信逸、小山黎子、豊田 誠、中島正美、畑江道弘、 藤岡寛子、山縣輝輔（以上9名）
新7	岡部 忠、小貫 實、北島 茂、工藤尊久、工藤鉄也、栗原俊一、佐々木胤磨 田中 秀、民谷恒二、那須秋男、島 豊彦、平川明三郎（以上12名）
新8	池内広之、今立甲矢雄、長内明德、鎌田吉郎、神山正子、北村祐三、京極和典、 近藤勇夫、斉藤史郎、佐々木高博、島田拓爾、杉崎孝雄、豊沢充美、豊田 護、 野呂文雄、島山信孝、馬場ノリ、原田力次、堀 良三、宮腰英彌、諸沢鈴男、 八柳昭義（以上22名）